

2024年度 三重県山岳・スポーツライミング連盟 各代表選考基準について

2024/3月

一般社団法人 三重県山岳・スポーツライミング連盟

国民体育大会三重県代表選手（以下、国体選手）、チームみえジュニア強化選手（以下、ジュニア強化選手）、ユース大会出場における優先順位（以下、ユース優先順位選手）は以下のとおり選考するものとする。

- 選考条件**
- ① 三重県山岳・スポーツライミング連盟の会員であること。
 - ② 国体選手、ユース優先順位選手は、2024年度日本山岳スポーツライミング協会（以下、JMSCA）の選手登録を済ませた者であること。
 - ③ 国体選手、ユース優先順位選手は、参加を希望する大会の参加資格に準じた者であること。
 - ④ ジュニア強化選手は、小学5年生から中学3年生までとする。
 - ⑤ ジュニア強化選手においては三重県内に在住または在学していること。

- 選考人数**
- ① 国体選手は、正選手 各種別2名とする。（補欠選手は各種別1名を選考できることとする。）
 - ② ジュニア強化選手は 2024年度において小学5年生から中学3年生である者。最大8名とする。
 - ③ ユース優先順位選手 以下の選考方法より最大8名、優先順位リストを作成する。

選考大会 三重県山岳・スポーツライミング連盟が開催する予選会（東海スポーツライミングコンペ）
2024年度は 2024年4/27(土) 2024年4/28(日) のリード競技 及び ボルダリング競技に参加すること。

選考方法 下記（1）から順に優先的に該当する選手を選考する。

【三重県代表国体選手】

- （1）日本スポーツ協会が定める特例措置（トップアスリートの国民体育大会参加資格の特例措置）の対象となる者。
- （2）上記選考大会の期間中に、JMSCAから派遣される国際大会への出場が重複した者。
- （3）上記選考大会の成績上位の者（リード、ボルダリングの二種目に参加すること）で、両大会の順位の掛け算で数字の少ない者。両大会の順位の掛け算が等しい場合は、以下の通り順位を決定する。
（成年） 2023年度JMSCA主催のボルダリングジャパンカップ、リードジャパンカップの順位の掛け算で数字の少ない者。両大会に出場したものを優先する。
（少年） 以下の決定方法で順に当該選手が決定するまで選考する。
 - JMSCA主催の2023年度開催ボルダリングジャパンカップ及びリードジャパンカップの順位の掛け算で数字の少ない者。
 - 2023年度JMSCA主催のユース大会のカテゴリー順位をすべて掛け算し、その数字の少ない者。（第11回リードユース日本選手権南砺大会、第9回ボルダリングユース日本選手権倉吉大会）
上記大会のうち一方を出場していない場合は、該当カテゴリー内での最下位順位を掛け合わせた数字を利用する。

【チームみえジュニア強化選手】

チームみえジュニア強化選手は2024年度のJMSCA主催大会及び全国規模のカテゴリー別大会の参加有無・順位に応じたポイントを付与し、2024年度末に上位から8名を強化対象とする。対象選手には別途説明を行います。

国体少年・少女種目の正選手はチームみえジュニア強化選手の対象外とします。

- （1）2024年度開催 JMSCA主催大会（リードユース日本選手権大会、ボルダリングユース日本選手権大会）
- （2）2024年度開催 JMSCA主催大会（ユースフューチャーカップ）
- （3）2024年度 全国ボルダリング小学生競技大会、小学生リードクライミング競技会
- （4）上記、2024年度の選考会（東海スポーツライミングコンペ）順位
- （5）TNFC2025

代表選手の最終的な選考においては選考委員会で協議の上、決定する。

* ※ 傷病、学校行事等で選考大会に参加できなかった選手について、その理由を判断し、2022～2023年度の公式大会で優秀な実績のある者は選考対象とすることもある。

選考決定日 県予選会が開催されたのち、速やかに各代表選手を選考、決定し該当選手に連絡する。

2024年度 三重県山岳・スポーツライミング連盟